

# 教宣 せぶん

地方も 頑張る ポスティング

**伊那支社基点に500枚**

**新潟・長岡支社基点900枚**

3回目の外勤支部一斉行動日となった14日、伊那支社基点ポスティングをおこないました。

自宅から高速道路を使っておよそ1時間、JR飯田線・伊那市駅に着いたのですが、ナビに住所を入れても、電話番号を入れても、伊那支社は検索できませんでした。事前に当社ホームページにアクセスし、「営業店のご案内」から伊那支社の地図をアウトプットしたのですが、とても地図などと呼べるような質のものではありませんでした。仕方がないので、駅前交番で所在地を尋ねることにしたのですが、「お客様目線」「信頼回復」を掲げる当社が広く公開しているホームページの営業店案内に、あのような投げやりな、わかりづらい「地図」を掲載してよいのかと思います。おまわりさんにこの「地図」を見せると、さすがに「これじゃわからんよな」と笑って、親切に教えてくれました。

歩いて5分、天竜川を併走する国道153号線沿いに自社ビルがありました。天竜川の川幅はおよそ50メートル。伊那支社は、常にこの大きな天竜川の流れを目にできるところに建っていました。この堤防道路沿いの周辺にビルや商店はまったくなく、100メートルほど天竜川を南下したところに三井住友社と、テナントとして入っている損保ジャパン社があり、ひとつ北のJR伊那北駅近くに日本興亜社がありました。この日の行動は、この天竜川沿いに伊那市駅から伊那北駅周辺の住宅や商店に、およそ4時間かけて500枚のビラをポスティングしました。

県下の支社所在地の中で、伊那市はもっとも人口が少ない土地柄で、先々週行った諏訪市以上に住宅密集度は低く、大変苦戦しました。また、伊那地方もこの日は初夏を思わせるような気候で、最高気温が平年より14.7度高い19.3度を記録し、2月としては観測史上最高となりました。ノルマとした500枚を

配り終えたころには、汗がにじみ、自販機で冷茶を買わずにはいられないほどでした。2月の信州でこの暑さ、地球温暖化の深刻さをあらためて感じた次第です。

この日、新潟でも長岡支社基点に4名で900枚のポスティングがおこなわれました。全損保OBである新潟の損保・革新懇メンバー3名が応援にかけつけてくれたそうです。興亜支部、同和支部、日新支部のOBの方だそうですが、ご支援、本当にありがとうございました。

また、長野市在住の先輩も、自宅周辺に200枚のピラをポスティングしてくれました。

多くの仲間にご支援していただいているこのポスティング行動ですが、私たちにできることは、東京海上日動社の異常な姿を、世論に訴えていくことしかありません。たたかいがどうすすもうが、このたたかいが勝利・解決する日まで、愚直に、徹底的に、世論に訴えていきましょう。